

BOOTH SEMINAR

AIと切り拓く 手術の新時代

EUREKAが可視化する微細解剖の世界

<https://anaut-surg.com/>

09.12 [木]

14:15 - 14:45



東京大学医学部附属病院

曾根 献文先生

KENBUN SONE

09.13 [金]

13:15 - 13:45



九州医療センター

瓦林 靖広先生

YASUHIRO KAWARABAYASHI

09.14 [土]

11:00 - 11:30



四谷メディカルキューブ

羽田 智則先生

TOMONORI HADA

EUREKA™



SURGICAL VISION EUREKA™

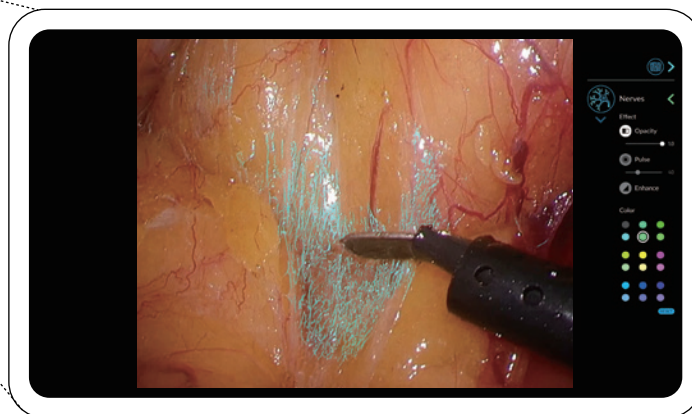
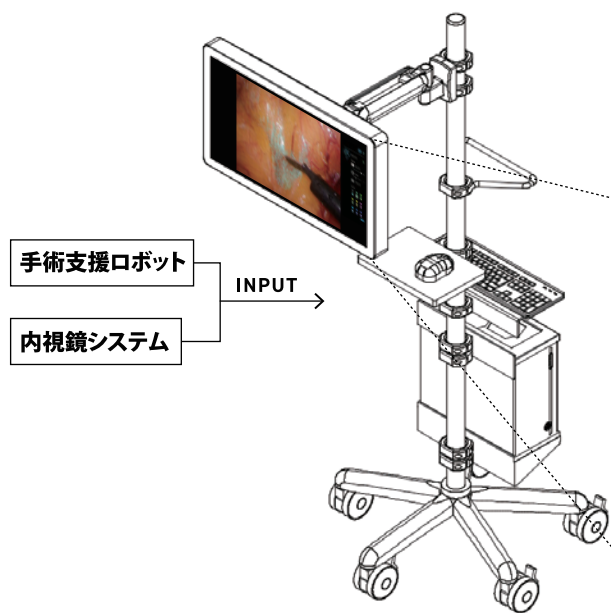
製品カタログ

EUREKAは複雑で認識が難しい体内の構造物の情報を解析する手術教育用 AI システムです。患者ごとに異なる結合組織、尿管、血管、神経といった構造物を、手術中、内視鏡画像上にリアルタイムに強調表示します。AI は膨大な手術動画の深層学習を続け精度を向上していき、外科医療に革新をもたらします。

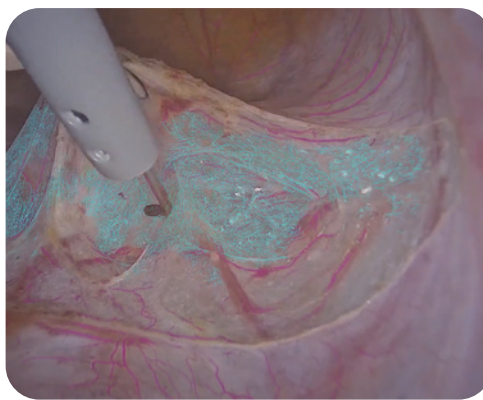


対象構造物 (現在の version1.0.7 に搭載しているモード)

- 結合組織
- 尿管
- 神経
- 微小血管
- 膵臓などの消化器臓器



尿管 (黄) / 動脈 (緑) の強調表示



結合組織 (水色) / 微小血管 (ピンク) の強調表示

婦人科領域
デモ動画



※当製品は医療機器ではありません。今年4月に当技術を搭載した「EUREKA α」が日本で初めて医療機器承認を得ましたが、消化器領域における結合組織のAI認識に限定しており、婦人科領域については承認されていません。



アナウト株式会社は外科医複数名、エンジニア、事業のエキスパートにより2020年7月に設立されました。アナウトという社名は、“**A nautical mission in the ocean of anatomy**” (人体という大海原における探索的なミッションを継続する) という思いが込められています。人工知能技術を始めとする工学技術と人体を深く理解しながら患者を救う外科医療を融合し、「Eureka」、つまり“発見”を意味する革新的なプロダクトを生み出しています。今後も、外科医の伴走者として世界の患者を救うためのサービスを提供していくことを目指します。

代表取締役 小林直



若手医師時代に膵液漏を経験し「エキスパートと自身が見ている視野の違いを解消したい」という思いから、2018年にAIを用いた構造物の可視化技術に関する研究を開始。胃がん領域において一定の成果を得たことから、2020年にアナウト創業。現在も外科医として手術に従事し、現場の声を最大限に開発に取り入れている。横浜市立大学医学部卒、日本外科学会専門医。